

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 740401	表彰事務		主管課名		総務課					
	この事務事業 の位置	政策	その他		課長名	近藤正敏						
		施策	その他(体系外)									
		基本事業	その他									
	(1)事業の概要											
	愛知県に叙勲(表彰)の該当者や功績の報告をする。また、市表彰者を決定するため、表彰審査委員会を開催し、決定する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						叙勲候補者数		人				
						高齢者・死亡叙勲等功績調書作成数		部				
						その指標						
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		規定にある功績のあった人を愛知県に報告した。高齢者(88歳以上)や死亡叙勲に該当する人の功績調書を作成し、愛知県に報告した。各所管課から具申を受け表彰者の選定を行い、表彰審査委員会を開催し、決定して、文化の日記念式典で表彰を行った。表彰状や感謝状等を贈る人を決定し、功績を称えた。										
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
市民					名 称		単 位					
					人口		人					
					その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
永年の功績を称える					名 称		単 位					
					表彰者数		人					
					感謝状贈呈者数		人					
					その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
(空欄)					名 称		単 位					
					その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		人	22	22	22	22	22	22				
		部	1	1	1	1	1	1				
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000				
(7)の成果指標		人	5	2	10	10	10	10				
		人	29	42	30	30	30	30				
(8)の結果の成果指標												
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	95	56	172	172	172	172				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	95	56	172	172	172	172				
	人件費B	千円	227	223	223	223	223	223				
		時間×人	20×3	20×3	20×3	20×3	20×3	20×3				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	322	279	395	395	395	395				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/人	0	0	0	0	0	0					
	千円/											
	千円/											

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 740401 表彰事務	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 町制施行当時 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 特になし。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 永年の功績をたたえるため開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市表彰条例 市政の発展及び住民の福祉の増進に貢献し、その功績顕著なものを表彰することは行政の役目である。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	対象者が限られているため影響は少ない。
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	むやみに表彰者数を増やすべきではないため、現状を維持していく。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	表彰記念品の金額を下げる。
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持